

基本目標3 オンリーワン企業の創出

— 基本的な考え方 —

経済活動の主体である事業者それぞれが創意と工夫を重ね、独自の強みを持つことが産業の大きな発展につながります。市内の事業者が自立的な発展を続けられるよう、一層の技術革新や経営革新を促進していきます。また、そうした意欲的な事業者が活躍できるよう、事業の拡大や新たな事業展開、創業・起業を促していける環境を整えていきます。



基本施策 3-1

創業者の支援、起業環境の整備

— 施策展開の方向 —

多くの事業者を町田市に誘導できるよう、創業・起業や事業拡大のための支援の仕組みを整え、事業者にとっての魅力増進を図っていきます。

— 推進事業 —

推進事業	事業概要	実施計画	事業の規模
①オフィス誘致事業	・誘致促進地域を指定したオフィス誘致の促進	新規事業 (2010年度実施)	☆☆
②店舗誘致事業	・誘致促進地域と出店業種や業態などを指定した店舗誘致の促進	新規事業 (2012年度実施)	☆☆
③インキュベーション施設整備事業	・ベンチャー向けの事業用貸施設の整備	新規事業 (2013年度開始)	☆☆☆
④開業資金融資	・開業資金融資を受けるにあたっての信用保証料及び利子の一部を補助	継続事業	☆☆
⑤起業家向け経営支援事業	・起業家向けの経営セミナー(創業塾)の実施や個別相談・指導の実施	継続事業	☆
⑥事業者向け情報提供事業	・ホームページを活用した事業用賃貸物件紹介や立地情報などの紹介	新規事業 (2011年度実施)	☆

◇ 3-1-① オフィス誘致事業

取り組みの概要	<p><目的・狙い></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市外からの大型オフィスの進出促進 <p><内容></p> <p>オフィス誘致の促進地域を指定し、市外から新たに町田市へ進出してくるオフィス事業者及び物件オーナーへの優遇支援制度を整備することで、オフィスの集積を図ります。</p> <p><実施主体></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町田市（産業観光課） 				
	指標		現状 (2008年度)	—	
事業目標	大型オフィスの新規開設数		目標水準 (2013年度)	3事業所	
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	制度設計	誘致活動、権利者調整	-----▶		

◇ 3-1-② 店舗誘致事業

取り組みの概要	<p><目的・狙い></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内での起業・創業の促進 ・個性的な店舗集積による街並みの演出・魅力向上 <p><内容></p> <p>店舗誘致の促進地域を指定に加え、出店業種や業態を指定した店舗出店者に対する優遇支援制度を整備し、個性的な店舗の集積による街並みの演出や魅力増進を図っていきます。</p> <p><実施主体></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町田市（産業観光課） 				
	指標		現状 (2008年度)	—	
事業目標	新制度による店舗誘致数		目標水準 (2013年度)	6店舗	
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	制度検討	制度設計 (地元調整)	制度設計 (地元調整 ・誘致活動)	実施 誘致活動	-----▶

◇ 3-1-③ インキュベーション施設整備事業

取り組みの概要	<目的・狙い> ・市内での起業・創業の促進 <内容> ベンチャー企業に対して一定の期間、低家賃で提供する事業用貸し施設（インキュベーション(※)施設）を整備します。 <実施主体> ・町田市（産業観光課）				
	指標		現状 (2008年度)	—	
事業目標	インキュベーション施設整備		目標水準 (2013年度)	2010年度整備完了	
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	整備箇所選定→	整備箇所決定 設計	整備工事	貸出し開始

※インキュベーションとは

起業支援のこと。一般的には創業を目指す又は創業間もないベンチャー企業を支援・育成するため、施設の貸し出しや経営技術や資金、人材の提供などを行う。

◇ 3-1-④ 開業資金融資

取り組みの概要	<目的・狙い> ・市内での起業・創業の促進 <内容> 市内で企業・開業する中小企業が金融機関から開業資金融資を受けるにあたって、信用保証料及び利子の一部補助を実施します。 <実施主体> ・町田市（産業観光課）				
	指標		現状 (2008年度)	35件(2007年度)	
事業目標	開業資金融資申込件数		目標水準 (2013年度)	現状水準維持	
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	制度実施 (継続)→			

◇ 3-1-⑤ 起業家向け経営支援事業

取り組みの概要	<目的・狙い> ・市内での起業・創業の促進 <内容> 起業・創業を志す事業者向けの経営セミナー（「創業塾」）や個別の相談・指導を行うなど、起業・創業支援サービスを進めていきます。 <実施主体> ・町田商工会議所				
	指標 ①「創業塾」参加者数 ②「創業塾」から市内での起業・創業に結びついた件数		現状 (2008年度) 目標水準 (2013年度)	①40名 ②3件 ①50名 ②10件	
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	セミナー開催 (継続)	----->			

～「創業塾」～
 起業をめざす方を対象とする「創業塾」が町田商工会議所で行われています。開業計画書の作り方や経営者としての基本的なスキル教育（労務、税務、経理、融資、マーケティング等）を行うと共に、既に起業した事業者の経験なども織り交ぜて30時間以上の集中講習が行われます。

◇ 3-1-⑥ 事業者向け情報提供事業

取り組みの概要	<目的・狙い> ・市内での起業・創業の促進 ・市内への事業進出・事業拡大の促進 <内容> 起業家や事業拡大を検討している事業者に向けて、ホームページなどを通じた事業用賃貸物件の紹介や立地環境情報の提供、融資制度の紹介など、様々な情報提供を図ります。 <実施主体> ・町田商工会議所 ・町田市（産業観光課）				
	指標 ホームページでの情報提供サービスの運用開始		現状 (2008年度) 目標水準 (2013年度)	— 2011年度開始	
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	調査・検討	情報基盤整備	提供情報開始	----->	

基本施策 3-2

事業者の経営安定化と経営革新の促進

一 施策展開の方向

経済環境の変化を的確に捉え、着実に事業成長を進められるよう、経営安定化に対する支援と経営革新の促進を進めていきます。

一 推進事業

推進事業	事業概要	実施計画	事業の規模
①農業経営支援事業	・農業事業者の経営改善や合理化の支援	継続事業	☆☆
②畜産事業者経営支援事業	・畜産事業者の経営の安定化のための支援	継続事業	☆
③中小企業相談所事業	・町田商工会議所経営指導員による経営相談や指導	継続事業	☆☆
④中小企業融資事業	・中小企業が事業資金融資を受けるにあたっての信用保証料及び利子の一部を補助	継続事業	☆☆☆
⑤中小企業退職金共済支援事業	・中小企業の退職金共済加入の助成	継続事業	☆☆
⑥中小企業経営革新促進事業	・経営革新セミナー（経営革新塾）の実施や専門相談の実施	継続事業	☆
⑦リスクマネジメント推進事業	・企業の危機管理の教育プログラム実施と実践企業の認定制度の構築	継続事業	☆

◇ 3-2-① 農業経営支援事業

取り組みの概要	<目的・狙い> ・農業経営の安定化 ・農業経営の近代化促進 <内容> 持続的な農業経営に向け、農業者が行う農業の近代化、生産効率の向上に向けた施設の整備や改善に対する支援を行うとともに、認定農業者(※)の拡大を図っていきます。 <実施主体> ・町田市（農業振興課、農業委員会）				
	事業目標		実施計画		
	指標		現状 (2008年度)	83軒	
	市内認定農業者数		目標水準 (2013年度)	120軒	
	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	農業経営支援 (継続)	-----▶			

※認定農業者とは

農業経営基盤強化促進法に基づく農業経営改善計画の市町村の認定を受けた農業経営者・農業生産法人。

◇ 3-2-② 畜産事業者経営支援事業

取り組みの概要	<目的・狙い> ・畜産事業者の経営安定化 <内容> 優良家畜の購入や伝染病の予防など、持続的に畜産事業を営んでいく上で必要な事業に対する一定の補助を行っていきます。 <実施主体> ・町田市（農業振興課）				
	事業目標		実施計画		
	指標		現状 (2008年度)	11戸	
	市内畜産事業農家数		目標水準 (2013年度)	11戸	
	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	経営支援 (継続)	-----▶			

◇ 3-2-③ 中小企業相談所事業

取り組みの概要	<目的・狙い> ・中小企業の経営安定化 <内容> 町田商工会議所に中小企業相談所を置き、経営指導員(※)による経営相談や指導などの支援サービスを実施しています。加えて、専門相談会や融資の相談、斡旋も実施しています。今後もさらに内容の充実を図りながら支援サービスを進めていきます。 <実施主体> ・町田商工会議所（中小企業相談所）				
	事業目標	指標 ①相談・指導件数 ②マル経融資(※)件数		現状 (2008年度) 目標水準 (2013年度)	①3,000件/年 ②65件/年 ①3,000件/年 ②70件/年
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	支援実施 (継続)→			

※経営指導員とは

商工会議所の職員で一定の資格を有するものが、東京都の承認を得て専任された実務指導員。経営全般にわたり広く経営指導（巡回、窓口）にあたっている。

※マル経融資とは

小規模事業者経営改善資金融資制度の略。商工会議所の経営指導を受けている小規模事業者が経営改善の資金を商工会議所の推薦により、日本政策金融公庫が無担保・無保証人・低利で融資する制度。

◇ 3-2-④ 中小企業融資事業

取り組みの概要	<目的・狙い> ・中小企業の経営安定化 <取り組み内容> 市内の中小企業が金融機関から運転資金、設備資金などの融資を受けるにあたっての信用保証料及び利子の一部を補助します。 <実施主体> ・町田市（産業観光課）				
	指標		現状 (2008年度)		
	融資申込件数(開業資金融資除く)		473件(2007年度)		
事業目標	目標水準 (2013年度)		現状水準維持		
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	制度実施 (継続)	-----▶			

～町田市中小企業融資制度～

町田市では、市内の中小企業者が長期で低利な事業資金の融資を受けることで、経営の安定化が図れるようにするため、取扱金融機関と協力して、信用保証料及び利子の一部を補助する制度を実施しています。

資金の種類は、運転資金、設備資金、バリアフリー化整備資金、環境改善整備資金、緊急資金、小規模企業特別資金（小口零細企業保証制度）、開業資金となっています。また、町田商工会議所の経営指導を一定期間受ければ、補助率の優遇措置も行っています。

◇ 3-2-⑤ 中小企業退職金共済支援事業

取り組みの概要	<目的・狙い> ・中小企業の経営安定化 <内容> 退職金共済に加入する市内中小企業経営者や建設事業主の共済掛金負担分の一部を助成します。 <実施主体> ・町田商工会議所、町田市（産業観光課）				
	指標	退職金共済掛金補助事業所数 ①中小企業退職金共済掛金 ②建設業退職金共済掛金 ③特定退職金共済掛金		現状 (2008年度)	①124事業所 ②4事業所 ③9事業所
			目標水準 (2013年度)	①②③現状水準維持	
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	制度実施 (継続)▶			

◇ 3-2-⑥ 中小企業経営革新促進事業

取り組みの概要	<目的・狙い> ・中小企業の経営安定化 ・中小企業の事業拡大の促進 <内容> 企業経営者などを対象とした経営革新セミナー「経営革新塾」(※)や専門家による専門相談会を開催するなど、経営革新に向けた企業努力の支援を行っていきます。 <実施主体> ・町田商工会議所				
	事業目標	指標 ①経営革新塾参加企業数 ②専門相談会参加企業数		現状 (2008年度)	①60社 ②214社(2007年度)
			目標水準 (2013年度)	①100社 ②230社	
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	セミナー実施 (継続)▶			
	相談会実施 (継続)▶			

～「経営革新塾」～

強い中小企業を育てる経営セミナー「経営革新塾」が町田商工会議所で行われています。的確な経営計画の作り方や自社の経営分析力の向上、問題解決力の訓練と事例研究などのカリキュラムが行われます。

◇ 3-2-⑦ リスクマネジメント促進事業

取り組みの概要	<p><目的・狙い></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業の危機管理力の強化 ・ 中小企業の信頼性・信用力の向上 <p><取り組み内容></p> <p>企業が危機に直面したときの被害を最小限にとどめ、速やかな事業活動の再開が行えるよう、危機管理の教育プログラムを実施していきます。また、実践企業の認定や取り組みのPRも行っていきます。</p> <p><実施主体></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町田商工会議所 				
	事業目標	指標		現状 (2008年度)	①初級 70人 中級 0人 上級 0人 ②19社
①リスクマネジメントセミナー合格者数 ②リスクマネジメント実践認定企業数		目標水準 (2013年度)	①初級 140人 中級 70人 上級 35人 ②30社		
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	教育プログラム実施（継続）▶			
	実践企業認定（継続）▶			

～「町田市版リスク・マネジメントシステム」元気・平気・笑顔“プロジェクト”～

町田商工会議所では「リスク・マネジメントと危機管理に強い企業と地域社会をつくる」というテーマのもと、リスク・マネジメント推進プロジェクトを実施しています。企業内で自らリスク・マネジメントができるよう人材育成講座を開催するとともに、HPを通じてリスク・マネジメントに取り組んでいる企業の紹介をしています。また、ひとたび社会的な危機が発生した場合でも、このHPを通じて各企業の復旧状況や事業再開見通しなどをお知らせする仕組みの構築を進めています。

基本施策 3-3

事業者の創造力や独自能力の増進

— 施策展開の方向 —

事業者の持つ独自技術やアイデアを積極的にPRし、新たな顧客獲得や販路拡大を促進していきます。

— 推進事業 —

推進事業	事業概要	実施計画	事業の規模
①オンリーワン・ナンバーワン企業表彰事業	・高度・先進技術を持つ市内事業者の表彰	新規事業 (2011年度実施)	☆
②お店表彰事業	・顧客に高い評価を受けているお店の表彰	継続事業	☆
③産業見本市出展支援事業	・市外の産業見本市への出展支援	新規事業 (2010年度実施)	☆
④特許・実用新案等取得支援事業	・特許・実用新案の取得費用の助成	新規事業 (2010年度実施)	☆

◇ 3-3-① オンリーワン・ナンバーワン企業表彰事業

取り組みの概要	<目的・狙い> ・市内の優れた企業の認知度向上 <内容> 高度・先進技術により国内、国外で高い評価を得ている製品や技術に焦点を当てた市内事業者の表彰制度を創設し、市内の産業の水準の高さを発信していきます。 <実施主体> ・町田市（産業観光課）、町田商工会議所				
	指標		現状 (2008年度)		—
事業目標	表彰企業数		目標水準 (2013年度)		5企業以上
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	制度検討	試行実施	本格実施▶	

◇ 3-3-② お店表彰事業

取り組みの概要	<目的・狙い> 個性的で魅力のあるお店の増加 <内容> お客様から高い評価を受けている市内のお店を表彰する「私の好きなお店大賞」を実施していくとともに、それらのお店のPRも行っていきます。 <実施主体> ・町田商工会議所				
	指標		現状 (2008年度)		31店舗(累計)
事業目標	お店大賞受賞店舗数		目標水準 (2013年度)		70店舗(累計)
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	表彰実施 (継続)▶			
	受賞店PR (継続)▶			表彰店舗紹介冊子作成

～「町田私の好きなお店大賞」～

個性的で魅力あるお店づくりに意欲的に取り組み、多くのお客様から高い指示を受けているお店（小売業・飲食業・サービス業）を「町田私の好きなお店大賞」として毎年表彰しています。表彰店舗は、一般公募のモニター員の推薦をもとに、学識経験者等で構成される審査委員会で審査し決定します。この取り組みは、町田商工会議所により2005年度から行われ、これまで31店舗が受賞しています。

◇ 3-3-③ 産業見本市出展支援事業

取り組みの概要	<目的・狙い> ・市内ものづくり事業者の事業機会拡大 <内容> 市内の事業所や団体による市外の産業見本市への出展を支援する仕組みを整え、技術や製品の積極的なPRを促進していきます。 <実施主体> ・町田市（産業観光課） ・町田商工会議所				
	指標		現状 (2008年度)		—
事業目標	産業見本市等への出展支援企業数		目標水準 (2013年度)		5社
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	制度設計	実施→		

◇ 3-3-④ 特許・実用新案取得支援事業

取り組みの概要	<目的・狙い> ・独自の技術やノウハウを持つ事業者の拡大 <内容> 市内の事業者が特許や実用新案等を取得する際の手続きにかかる費用などを助成する制度を創設し、事業者の独自の技術やノウハウの開発を促進していきます。 <実施主体> ・町田市（産業観光課） ・町田商工会議所				
	指標		現状 (2008年度)		—
事業目標	市内事業者の特許出願件数（取得件数）		目標水準 (2013年度)		5件
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	制度設計	実施→		

基本施策 3-4

町田市固有ブランドの創出

施策展開の方向

経済環境が変化する中でも、事業者が着実に事業展開できるよう、市内の製品や生産品のブランド力、企業のブランド力、さらには地域のブランド力を高めていきます。

推進事業

推進事業	事業概要	実施計画	事業の規模
①農の町田ブランド創出事業	・ブランド地場農産品の創出	新規事業 (2011年度決定)	☆☆
②町田の商品ブランド創出事業	・町田市認定名産品、地場農産品などPRや販路拡大と新たなブランド食品やメニュー、特産品などの開発	新規事業 (2009年度開始)	☆
③フットパス振興事業	・フットパスの環境整備、フットウォークの普及促進、フットパスをキーワードにした町田の観光ブランドの創出	新規事業 (2009年度開始)	☆
④観光連携推進事業【再掲】	・観光コンベンション協会を核とした市民、事業者、団体等の地域連携による観光プログラムの推進	新規事業 (2009年度開始)	☆☆☆
⑤観光拠点づくり事業	・市内の自然や景観を活かした市内観光の拠点整備	新規事業 (2009年度開始)	☆☆☆
⑥まちなか案内システム導入事業	・中心市街地の来街者向け情報提供システムの構築	新規事業 (2010年度稼働)	☆☆
⑦農業特産物事業	・農業特産物である柿ワインの製造支援	継続事業	☆

◇ 3-4-① 農の町田ブランド創出事業

取り組みの概要	<p><目的・狙い></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地場農産物の品質・競争力向上 ・農業者の収益性向上 <p><内容></p> <p>関連団体等との検討会を立ち上げて、市所有未活用農地を利用し、立地条件を活かした町田ブランド農産物の研究・育成を行います。</p> <p><実施主体></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町田市（農業振興課） 				
	事業目標		指標	現状 (2008年度)	—
		農産物ブランド開発品目の数	目標水準 (2013年度)	10品目	
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	研究用圃場の整備	研究・育成	ブランド農産物の決定		
	検討会の立ち上げ				

◇ 3-4-② 町田の商業ブランド創出事業

取り組みの概要	<p><目的・狙い></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食業・食品加工業者の販売力向上 ・ 市内生産品の販路拡大 <p><内容></p> <p>町田市認定名産品(※)や地場農産物、それらを使った食品のPRや販路拡大を促進するとともに、それらを活かして新たな町田のブランドとなる食品やメニュー、製品づくりを支援していきます。</p> <p><実施主体></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町田市（産業観光課） ・ 町田商工会議所 ・ 町田市観光コンベンション協会 				
	事業目標		指標	現状 (2008年度)	①1箇所 ②-
		①町田市名産品の販売拠点の拡大 ②新たなブランド品	目標水準 (2013年度)	①3箇所 ②3品目	
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	新ブランド研究・開発▶	新ブランド創出		
名産品販路拡大検討	販売拠点拡大▶			
		名産品認定		名産品認定	

～「町田市認定名産品」～

町田市における名産品等を推奨することにより、品質の向上と販売の促進を図り、町田市の商工業の発展と、郷土意識の高揚を目的として、昭和59年から町田市名産品の認定を行っており、現在34品目が認定されています。認定にあたって町田商工会議所が事務局となり、学識経験者、消費者、事業者等で構成された町田市名産品等推奨委員会において審査を行い、2年ごとに認定しています。

◇ 3-4-③ フットパス振興事業

取り組みの概要	<p><目的・狙い></p> <ul style="list-style-type: none"> ・“フットパスのメッカ”としての町田ブランドの創出 <p><内容></p> <p>フットパスのルート開発を進めるとともに、道標整備やガイドマップの作成などの環境整備を進めていきます。また、ガイドマップやホームページを活用しながら情報発信も進め、フットパスを町田の観光ブランドとして積極的なPRを推進していきます。</p> <p><実施主体></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町田市（産業観光課） ・町田市観光コンベンション協会 				
	事業目標	指標		現状 (2008年度)	①12ルート ② —
	①フットパスルート数 ②道標整備箇所			目標水準 (2013年度)	①20ルート ②20ルート
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	ルート開発▶			
	道標整備▶			

※フットパスとは

「森林や田園地帯、古い街道など、地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと【foot】ができる小径(こみち)【path】」のこと。イギリスが発祥の地とされて折、日本各地においても、市民団体、自治体を中心に整備が進められています。町田市でも、フットパスルートの開発、整備を進め、“さとやま歩き”“まち歩き”を楽しめる環境を整えていきます。

◇ 3-4-④ 観光連携推進事業【再掲】

取り組みの概要	<p><目的・狙い></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域連携による観光振興の促進 ・観光を通じた事業機会の拡充 <p><取り組み内容></p> <p>観光コンベンション協会を核とした市民、事業者、団体などとの連携を促進し、それぞれが協働した観光資源の発掘、観光プログラムの立案、観光PRなどの取り組みを促進します。</p> <p><実施主体></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町田市観光コンベンション協会 ・町田市（産業観光課） 				
	指標		現状 (2008年度)		—
事業目標	観光事業への参加団体・事業者数		目標水準 (2013年度)		20事業者(団体)
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	協会設立				
	協力事業者 拡大	----->			

◇ 3-4-⑤ 観光拠点づくり事業

取り組みの概要	<p><目的・狙い></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町田観光ブランドの向上 ・集客機能の強化 <p><内容></p> <p>市内に残された貴重な自然と景観を活かしながら、来訪者をおもてなしできる施設や散策ルートの整備など観光の拠点づくりを進めます。</p> <p><実施主体></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町田市（産業観光課） 				
	指標		現状 (2008年度)		—
事業目標	観光交流拠点整備完了		目標水準 (2013年度)		2012年度整備完了
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	事業着手	----->		整備完了	

◇ 3-4-⑥ まちなか案内システム導入事業

取り組みの概要	<p><目的・狙い></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町田市の都市イメージのブランド化 ・個店のプロモーション力の強化 <p><内容></p> <p>中心市街地の来街者に向けて、各店舗の情報やイベント情報など様々なまちなか情報を提供するシステムの構築と導入を進めます。</p> <p><実施主体></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町田市（産業観光課） 				
	指標		現状 (2008年度)	—	
事業目標	案内システム運用開始		目標水準 (2013年度)	2010年度開始	
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	調査・検討	導入・運用開始 コネツ拡大大	----->		

◇ 3-4-⑦ 農業特産物事業

取り組みの概要	<p><目的・狙い></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町田の農業・商業・観光ブランドイメージの向上 <p><内容></p> <p>市内で採れる禅寺丸柿を使って製造している「柿ワイン」の製品化の支援を行っていきます。</p> <p><実施主体></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町田酒販協同組合 ・町田市（農業振興課） 				
	指標		現状 (2008年度)	2,944本	
事業目標	柿ワイン製造数		目標水準 (2013年度)	2,700本	
実施計画	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
	製造支援 (継続)	----->			